**RBSS　2018**

**日本防犯設備協会　RBSS基準（優良防犯機器認定基準）**

【防犯カメラ認定基準 別冊】　抜粋

技術報告書　5章の様式一式

2019年（令和元年）12月9日 制定

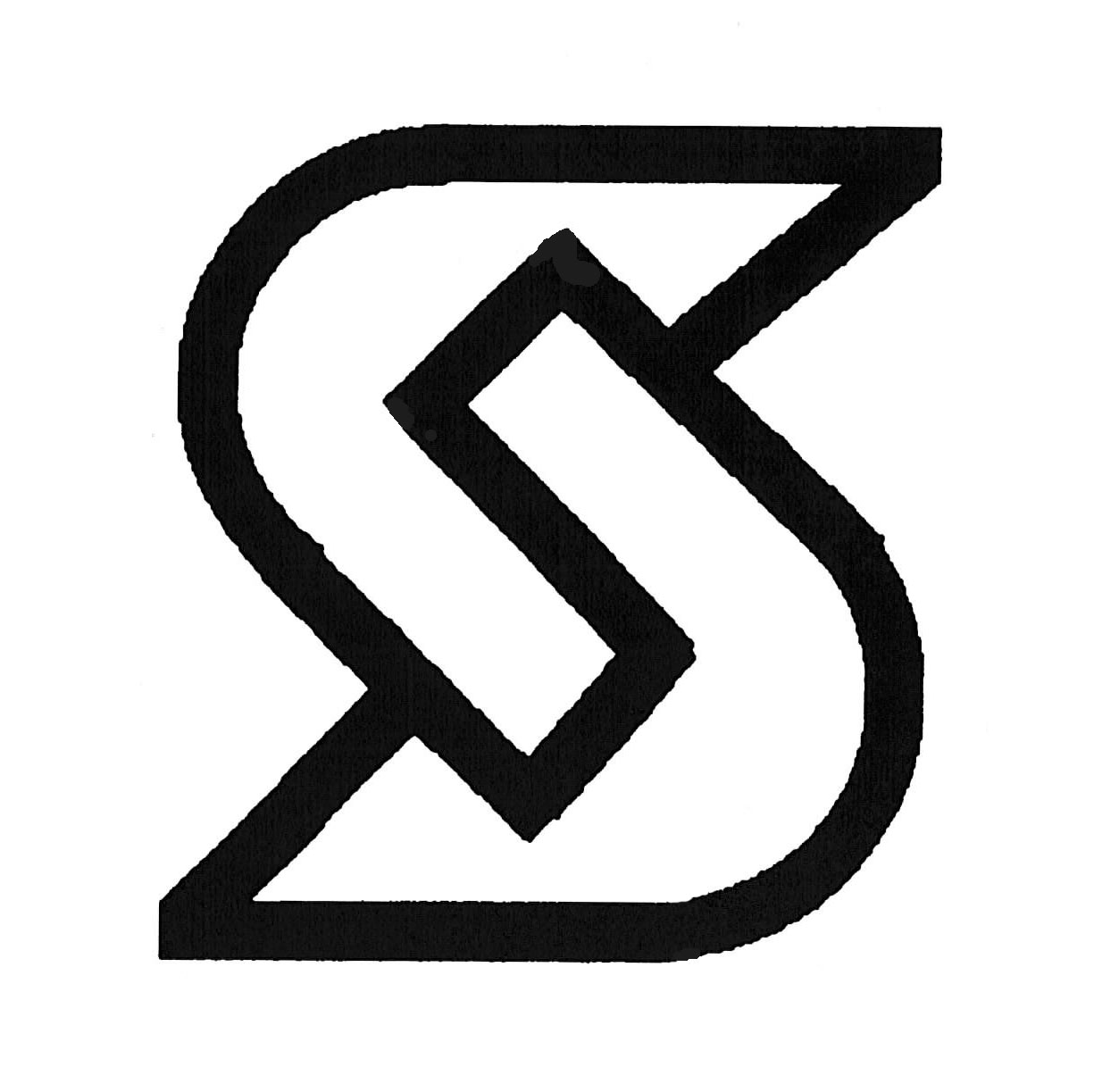
2020年（令和2年）4月17日 改正

2021年（令和3年）10月21日 改正

2023年（令和5年） 9月 1日　改正

2024年（令和6年） 4月 1日　改正

アナログHD対応編



**ＪＳＳＡ**

公益社団法人　日本防犯設備協会

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.1　連続動作など** |  |
| 被測定機器の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記に〇が付いた機能です。  [　]　NTSC信号出力機能 |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  ・アナログHD対応防犯カメラの場合（性能7）  アナログHD→ HDMI変換器(※1)  アナログHD信号  DVDプレーヤー  HDMIモニタ  モニタ  H  G  F  被測定機器  D  同軸  3C-2V、200m以上  E  DVDプレーヤー　使用する  時間が表示されるDVDソフト  ・NTSC信号を出力可能なアナログHD対応防犯カメラの場合（性能1）  NTSC信号  C  光源  被測定機器  A  ビデオアナライザー  モニタ  75Ω終端  同軸  B  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ  照度計  テストチャート：　SES E 3013-1（防犯カメラシステム評価用チャート規格）の人物チャートなど  光源：　色温度 3100K±100K  ビデオアナライザー、照度計は校正品を使用すること。 | *(※1) アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | ビデオアナライザー |  |  | 校正年月 | | B | 照度計 |  |  | 校正年月 | | C | 光源 |  |  | （購入年月） | | D | DVDプレーヤー |  |  | （購入年月） | | E | DVDソフト | 例：Test Signals on DVD | 例：K.M.Lab | （購入年月） | | F | レンズ |  |  | （購入年月） | | G | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | H | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。  [　] 性能4：消耗部品と交換時期目安時間を記載している書類  [　] 性能4：使用者がその情報を容易に入手できることを説明した書類 | *機能に関する技術解説は機能表示書類を提出。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 性能1　N1 | [　]　NTSC対応防犯カメラを申請しない機器です。  ・同期信号レベル 30分**（　　　）**mV、1時間**（　 　）**mV  ・バースト信号レベル 30分**（　　　）**mV、1時間 **（　　　　）**mV  ・サブキャリア周波数　　30分3579545Hz±**（　　）**Hz、1時間3579545Hz±**（　　）**Hz |  |
| 性能4　N4 | ・MTBF　（　　,　　　）H  ・消耗部品　：　有（　）／無（　） |  |
| 性能7 | 3C-2V、200m以上のケーブルで接続し、動作開始1時間以上経過後の動画映像に乱れがありません。（OK／NG） | *動画像提出* |
| 機能3 | [　]　NTSC対応防犯カメラを申請しない機器です。  ・NTSC信号の出力設定保持が可能です。（OK／NG）  ・アナログHD信号の出力設定保持が可能です。（OK／NG）  ・出力されるNTSC信号の映像は以下の通りです。  [　]16:9のモニタに正円が表示され、4:3のモニタでは横方向が圧縮された映像  になります。  [　]4:3のモニタに正円が表示され、16:9のモニタでは横方向が伸長した映像  になります。 | *取説記載* |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　）行目の定格・性能、消耗部品の交換時期などの欄に、上記項目の内容が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.2　フォーカス調整** |  |
| 被測定機器の選択 | カメラタイプは、○で選択したとおりです。  [　]　①（フォーカス調整機能）オートフォーカス型、パンフォーカス型カメラ  [　]　② レンズ交換型カメラ  [　]　③ バリフォーカルレンズ搭載型カメラ（オートフォーカス動作する場合は①を選択）  （使用レンズ：型式 、メーカ ） |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  光源  アナログHD信号  D  C  被測定機器  HDMI  A  同軸  B  照度計  アナログHD→ HDMI変換器(※1)  HDMIモニタ  **【文字・数字チャート】** | *(※1) アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | 文字・数字チャート |  | SSAJ | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換機 |  |  | （購入年月） | | D | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | 別紙□に添付します。  下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズを記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は下記の通りです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1 | [　]　　フォーカス調整機能を有しています。  [　]　　パンフォーカス型カメラです。　フォーカスが合う範囲を記載した公式書類を提出 します。 |
| 機能2 | 絞り開放状態でフォーカス調整を行える手順　：有／無 |
| 機能3 | [　]　フランジバック調整機能　：有／無  [　]　あらかじめ工場で調整して出荷をしているので、その技術解説や利用限定内容などを記述する、または別紙提出する。 |
| 性能1　　　N1 | 測定結果は、下記の通りです。  ・Wide：　文字・数字チャート撮影時、③列目が識別：可能／不可能  ・中間：　文字・数字チャート撮影時、③列目が識別：可能／不可能  ・Tele：　文字・数字チャート撮影時、③列目が識別：可能／不可能  [　]　　パンフォーカス型全方位カメラのため、5.1.3機能3で評価します。 |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  作成 者 ： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.3　画角調整** |  |
| 機能の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。  [　]　機能1（レンズ一体型カメラ）　　[　]　機能2（レンズ交換型カメラ）  [　]　機能3（全方位型カメラ）  （使用レンズ：型式 、メーカ ） |  |
| 添付資料 | 下記書類の○印の書類を添付します。  [　]　機能3：評価画像データ　（必須）  下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズを記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1 N1 | [　]　レンズ焦点距離比　　　倍  [　]　連続的な電子ズームで焦点距離比換算値　　　倍  　　　最大の水平画素数　　　　画素、最少の水平画素数　　　　画素 |  |
| 機能2 | ・焦点距離比2倍以上のレンズが装着できる構造　：有／無 |  |
| 機能3 | 周囲360°の全方位を撮影する構造　：有／無  ・文字・数字チャートの⑤列目の文字の識別　：可能／不可能 |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  作成責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　測定日 | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.4　逆光補正** |  |
| 機能の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です。（複数選択も可能）。  [　]　機能1：逆光補正機能　　　[　]　機能2：ダイナミックレンジ拡大機能 |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  G  HDMIモニタ  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  光源  被測定機器  F  E  HDMI  A  B  同軸  C  HDMI波形モニタ  輝度計  D  照度計  スタンダードカラー  ビュアー（チャートA貼付）  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  J  I  H  HDMI  K  同軸 |  |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | レンズ |  |  | （購入年月） | | B | ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞｶﾗｰﾋﾞｭｱｰ |  |  | （購入年月） | | C | 輝度計 |  |  | 校正年月 | | D | 照度計 |  |  | 校正年月 | | E | アナログHD→ HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | F | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | G | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | H | アナログHD対応デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | I | 映像キャプチャー装置 |  |  | （購入年月） | | J | PC |  |  | （購入年月） | | K | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | 下記書類の○印の書類を添付します。  [　]　機能2：5.2.6「ダイナミックレンジ拡大」機能の測定方法を使用した技術報告書のコピー(必須) | *機能に関する技術解説がある場合は別紙□に添付すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1　 N1 | ①　逆光補正OFF時  ・輝度信号レベル：　　％、チャート面照度：　　lx、カラービュアー輝度：　　cd/㎡  ②　逆光補正ON時  ・輝度信号レベル：　　％、チャート面照度：　　lx、カラービュアー輝度：　　cd/㎡ |  |
| 機能2 　N2 | ・ダイナミックレンジ拡大機能：有／無  ・ダイナミックレンジ拡大比：　　dB |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | | 年月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.5　自動映像レベル調整** | |  |
| 測定系統図 | | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  F  HDMIモニタ  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  被測定機器  J  I  H  G  E  D  HDMI  B  A  同軸  HDMI波形モニタ  輝度計  C  スタンダードカラー  ビュアー（チャートA貼付）  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  HDMI  同軸  （使用レンズ：型式 、メーカ ） |  |
| 測定器一覧 | | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | レンズ |  |  | （購入年月） | | B | ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞｶﾗｰﾋﾞｭｱｰ |  |  | （購入年月） | | C | 輝度計 |  |  | 校正年月 | | D | アナログHD→ HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | E | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | F | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | G | アナログHD対応デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | H | 映像キャプチャー装置 |  |  | （購入年月） | | I | PC |  |  | （購入年月） | | J | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | | 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レ**ン**ズを記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1　　 N1 | | 初期値：100% |  |
| ND2　：[　　　]　% |
| ND4　：[　　　]　% |
| 機能表示書類 | | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、[　]　取扱説明書、[　]　HP掲載内容のコピー、[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.6　ホワイトバランス** |  |
| 機能の選択 | 本申請機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で○が付いた機能です　（機能1は必須項目、機能2～4は複数選択も可能）。  [　]　機能1　：　ATW機能　　　　　　　　　　【記載名：　　　　　　　　　　　　　　】  [　]　機能2　：　ワンプッシュ型自動ホワイトバランス調整機能  【記載名：　　　　　　　　　　　　　　】  [　]　機能3　：　マニュアル型ホワイトバランス調整機能  【記載名：　　　　　　　　　　　　　　】  [　]　機能4　：　追従範囲制限型ATW　　【記載名：　　　　　　　　　　　　　　】  （注）：記載名とは、仕様書など公式書類で使っている名称のこと。 |  |
| 測定系統図 | [　]機能が複数ありますので測定系統図を技術報告書に複数添付します（測定条件含む）。 |  |
| 測定器一覧 | [　]機能が複数ありますので測定器一覧は別紙の測定系統図に添付します。 |  |
| 添付資料 | 下記書類の○印の書類を添付します。  [　]　機能1：20秒を超える場合の理由等 | *機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）（0から100の整数値で記載）  合格／不合格 |  |
| 機能1 | ・約3100及び約5000K光源下で、20秒以内に  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束 |  |
| 機能2 | ・約3100及び約5000K光源下で、10秒以内に  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束  ・電源再投入後も  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束 |  |
| 機能3 | ・約3100及び約5000K光源下で、  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束  ・電源再投入後も  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束 |  |
| 機能4 | 5分以上経過後に白部分が  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円内に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束  5分以上経過後にフィルタ挿入部分が  【　】　ベクトルスコープ（HDMI波形モニタ）　　%円外に収束  【　】　色差信号が色差信号振幅最大値の　　％以内に収束 |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.7　フリッカ補正** |  |
| 機能選択 | 該当する機能は○で選択したとおりです。  [　]　機能1：1/100シャッターによるフリッカの低減機能　　　[　]　機能2：その他の方法 |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  （インバータ方式は除く）  50Hz  電源装置  蛍光灯  HDMIモニタ  E  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  被測定機器  C  D  HDMI  A  同軸  B  照度計  HDMI波形モニタ  全面白チャート  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  H  G  F  HDMI  I  同軸  ・白チャートの面照度は200～2000lxとする。 |  |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー 装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | 機能に関する技術解説がある場合は技術解説資料で説明する。  [　]　機能2：1/100シャッター以外の方法（必須） |  |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1 | ・1/100シャッターによりフリッカを低減する機能：有／無 |  |
| 機能2 N1 | ・評価測定値：　　　[%] |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.8　ノイズ特性** |  |
| 被測定機器の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記に〇が付いた機能です。  [　]　NTSC信号出力機能 |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  ・アナログHD対応防犯カメラの場合（性能2）  アナログHD→  HDMI変換器（※1）  PC  アナログHD信号  被測定機器  B  C  E  D  HDMI  同軸  映像 キャプチャー装置  全面白チャート  ・NTSC信号を出力可能なアナログHD対応防犯カメラの場合（性能1）  NTSC信号  被測定機器  モニタ  A  同軸  ノイズメーター  全面白チャート  75Ω終端  オシロスコープ  または波形モニタ | *（※1）アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。* |
| 測定及び設定条件 | (1)　ゲインアップ：0dB  (2)　AGC ：OFF  (3)　ホワイトバランス ：最良にセッティング  (4)　エンハンサー ：OFF  (5)　電子シャッター ：OFF  (6)　ガンマ補正 ：OFF  (7) 蓄積モード ：被測定機器の標準値  (8) KNEE 特性 ：被測定機器の標準値  ・上記に設定できない条件は、被測定機器の標準値とする。 |  |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | ノイズメーター |  |  | 校正年月 | | B | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | C | 映像キャプチャー  装置 |  |  | （購入年月） | | D | PC |  |  | （購入年月） | | E | 測定ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 性能1 N1 | [　]　NTSC対応防犯カメラを申請しない機器です。  SN比　　.　　dB | *有効桁数：3桁以上で表示します。* |
| 性能2 N2 | ノイズ特性値 = ＊＊【□8bitシステム　　□10bitシステム】 |
| 性能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | 年月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.9　解像度** |  |
| 被測定機器の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記に〇が付いた機能です。  [　]　NTSC信号出力機能 |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  ・アナログHD対応防犯カメラの場合（性能3）  同軸  アナログHD 信号  A  HDMIモニタ  A:レンズ  **C**  アナログHD→ HDMI変換器（※1）  HDMI  B  被測定機器  JEITA高精細度解像度チャート  測定条件：JEITA TTR-4602C:2015による。  HD対応レンズを使用のこと  ・NTSC信号を出力可能なアナログHD対応防犯カメラの場合（性能1）  A  D  被測定機器  オシロスコープ  又は波形モニタ  モニタ(NTSC)  75Ω  終端  JEITAテストチャートⅡ  (解像度チャート)  A:レンズ  E  同軸 NTSC信号  測定条件：JEITA TTR-4602C:2015による。 | *（※1）アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | レンズ |  |  | （購入年月） | | B | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | 波形モニタ |  |  | （購入年月） | | E | モニタ（NTSC） |  |  | （購入年月） | | *注)　レンズ一体型カメラについては記載不要。*  *レンズ交換型のカメラについては測定に使用したレンズを記載する* |
| 添付資料 | 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ（F値が大きいもの）を記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格　　　　　　　　　　（有効桁数：3桁以上で表示します）。 |  |
| 性能1　　N1 | [　]　NTSC対応防犯カメラを申請しない機器です。  ・評価結果：水平解像度＝　　　　TV本 |  |
| 性能3　　N2 | ・評価結果  (1)　画像サイズ【　　　　　　　　　】 水平解像度：　　　本  (2)　高度機能5.2.9「高画素（メガピクセル）」の評価結果  ・高度機能5.2.9「高画素（メガピクセル）」を選択し、その技術報告書を添付します。 |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.1　共通機能**  **5.1.10　最低被写体照度** |  |
| 被測定機器 | カメラ型式：　　　　　　　　（使用レンズ：型式 、メーカ ）  カメラタイプは、○で選択したとおりです。  [　]　標準タイプ　　　[　]　高倍率ズーム搭載タイプ　　　[　]　スモークドーム搭載タイプ  [　]　屋内専用タイプ |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  光源  HDMIモニタ  E  D  I  H  G  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  被測定機器  HDMI  B  C  同軸  照度計  HDMI波形モニタ  A  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  F  HDMI  同軸  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ：JEITA（ITE）テストチャート　Ⅰ　(ｸﾞﾚｰｽｹｰﾙﾁｬｰﾄ γ=2.2)  光源：色温度 3100K±100 K | *被測定機器が赤外カットフィルタレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。*  *照度計は校正品を使用すること。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  |  | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー  装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 添付資料 | 下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用NDフィルタ、計算式を明記すること。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズ（F値が大きいもの）を記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズで申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 性能1　　N1 | ・最低被写体照度=　　.　 lx　（F　.　）  [チャート面照度=　　.　 lx，使用NDフィルタ=ND　　　]  （参考値）　最低被写体照度=　　.　 lx　（F　.　、TELE端） ← (TELE端の記載は、高倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと（換算値でも可とする）。 | *照度は小数点以下1桁、F値は小数点以下1桁とする。* |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.1　最低被写体照度（高感度タイプ）** |  |
| 被測定機器 | カメラ型式：　　　　　　　　（使用レンズ：型式 、メーカ ）  カメラタイプは、○で選択したとおりです。  [　]　標準タイプ　　　[　]　高倍率ズーム搭載タイプ　　　[　]　スモークドーム搭載タイプ |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  光源  HDMIモニタ  E  D  I  H  G  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  被測定機器  HDMI  B  C  同軸  照度計  HDMI波形モニタ  A  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  F  HDMI  同軸  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ：JEITA（ITE）テストチャート　Ⅰ　(ｸﾞﾚｰｽｹｰﾙﾁｬｰﾄ γ=2.2)  光源：色温度 3100K±100 K | *被測定機器が赤外カットフィルタレスカメラの場合は、光源として蛍光灯を使用すること。*  *波形モニタ、照度計は校正品を使用すること。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  |  | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー  装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | |  |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | ・下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □ 最低被写体照度の換算値の算出過程(チャート面照度、使用NDフィルタ、露光時間比)を明記すること。別紙に添付します。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、F値が大きいものを代表として記載します。技術報告書の3.2.1 組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | *機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 | *最低被写体照度は小数点以下2桁、照度は小数点以下2桁、F値は小数点以下1桁とする。* |
| 性能1　　N1 | ・最低被写体照度=　　.　 lx　（F　.　） |
| [チャート面照度=　　.　 lx、使用NDフィルタ=ND　　　] |
| (参考値)最低被写体照度=　　.　 lx　（F　.　　、TELE端）← (TELE端の最低被写体照度は、高倍率ズーム搭載タイプは必ず記載のこと（換算値でも可とする）。 |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 | |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.2　0ルクス環境撮影機能** | |  |
| 被測定機器の選択 | カメラ型式：　　　　　　　　　　　　　　　（使用レンズ：型式 、メーカ ）  カメラタイプは、○で選択したとおりです。  [　]　近赤外光源搭載型　　　[　]　可視光源搭載型 | |  |
| 測定系統図(1) | J  光源  HDMIモニタ  E  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  被測定機器  HDMI  B  I  H  G  F  D  C  A  同軸  照度計  HDMI波形モニタ  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  HDMI  同軸  テストチャート：防犯カメラシステム評価用チャートのカラーチャート（SES E 3013-2）  光源　：色温度 3100K±100K　、チャート面照度＝200lx以上。 | | *波形モニタ、照度計は校正品を使用すること。*  *（注）カメラに搭載している光源をOFFに設定すること。* |
| 測定系統図(2) | HDMIモニタ  E  H  G  F  D  C  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄB  アナログHD→ HDMI変換器  アナログHD信号  B  被測定機器  HDMI  同軸  HDMI波形モニタ  搭載する光源からの 近赤外光、または可視光  または、  照度計  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  A  アナログHD信号  HDMI  I  同軸  テストチャート：防犯カメラシステム評価用チャートの文字・数字チャート、JEITAテストチャート Ⅲ（全面白チャート） | | *照度計は校正品を使用すること。照度計での測定が0 lxかつ、被測定機器に搭載した近赤外光、または可視光以外の光源がない環境で実施すること。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー  装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | 映像評価ソフト |  |  | （購入年月） | | J | 光源 |  |  | （購入年月） | | | *必要に応じて複数使用すること。* |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | | |  |
| 添付資料 | ・下記○印がついた技術解説書類を別紙□に添付します。（複数選択可能）  [　]　適合近赤外対応レンズ一覧とフォーカスボケ対策機能の技術解説資料  [　]　明るい環境下における色再現性説明書あるいは測定結果（フィルタレスカメラ）  [　]　光源の寿命（推定寿命）が30,000時間以上であることが分かる技術解説資料等（必須）。  ・下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること。  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、F値が大きいものを代表として記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください。 | | *機能に関する技術解説がある場合は、別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 | |  |
| 機能1 | ・カラー色：8色が見えます。（OK／NG） | |  |
| 機能2 | ・最大広角で全面白チャートが確認できること。（OK／NG）  ・画角Aで⑤列目の数字、画角Bで①列目の文字”が識別可能であること。  画角Aで⑤列目の数字全てが識別可能。（OK／NG）  画角Bで①列目の文字全てが識別可能。（OK／NG） | |  |
| 性能1　　N1 | ・撮影距離（中央）：（　　　　）m | |  |
| ・撮影距離（周辺）：（　　　　）m | |
| 機能・性能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　 技術解説資料 | | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁、（　）行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 | |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） | |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.4　電源重畳** | |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  アナログHD信号  光源  アナログHD→ HDMI変換器(※1)  被測定機器  照度計  A  同軸  同軸  (※2)  D  C  B  HDMIモニタ  HDMI  専用電源  重畳部  SES評価用チャート  【ｶﾗｰﾁｬｰﾄ】【文字、数字ﾁｬｰﾄ】 | | *（※1）アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。*  *（※2）取扱説明書記載のケーブル種別及び最大配線距離で測定のこと。* |
| 設定条件 | | (a)　専用重畳電源部の型式や専用重畳電源部とカメラ間の配線用同軸ケーブルは取扱  説明書に記載されたものを使用する。  (b)　専用重畳電源部とカメラ間の配線距離は、選定した同軸ケーブルの最大配線距離  とする（取扱説明書に記載距離）。  (c)　専用重畳電源部に、長距離配線による信号の減衰などを補正する機能がある場合にはこれをONとする。 |  |
| 測定条件 | | (a)　被測定カメラで、SES評価用チャートのカラーチャートと文字／数字チャートを画角C（ ﾊﾞｽﾄｼｮｯﾄ ）で撮影する。  (b)　専用重畳電源部の出力端子の信号を、カラーモニタに接続する。  (c)　カラーチャートの8色以上が、識別できる事。  　　　文字、数字チャートの④列目の文字が識別できること。 |  |
| 測定器一覧 | | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | 専用電源重畳部 |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | |  |
| 被測定機器の範囲 | | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | | 申請時適合する専用重畳電源部は、すべて明記すること。 |  |
| 総合評価 | | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1、性能1 | | 同軸ケーブル種別 ： 3C-2V / 5C-2V / 5C-FB  配線距離 ： m  ・カラーチャート撮影時、8色識別可能。  ・文字、数字チャート撮影時、④列目が識別可能。 |  |
| 機能表示書類 | | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | 年 月 日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.5　ドームカメラ耐衝撃** |  |
| 測定系統図 | 機能1の測定をおこなった時の試験条件と結果を記載した資料を提出すること  被測定機器  高さ  1m以上  質量  5kg |  |
| 測定器一覧 | 測定系統図例   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 記号 |  |  | 校正年月  （購入年月） | | A | 材質： | 質量： | － | | B | － | 高さ： | － | | *試験装置が測定系統図例と異なる場合は、測定系統図及び試験装置を構成する装置の内容がわかる資料を提出すること。* |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | 機能1の測定をおこなった時の試験条件と結果を記載した試験報告書を、技術解説資料として提出すること  機能2、3に対しては取扱説明書又は判断が可能な資料を提出すること |  |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1　　　N1 | ・耐衝撃レベル：　　　J |  |
| 機能2 | ・資料　　に記載しています。 |  |
| 機能3 | ・資料　　に記載しています。 |  |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 |  |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.6　ダイナミックレンジ拡大** |  |
| 機能選択 | 該当する機能は〇で選択したとおりです。  【　】機能1　ダイナミックレンジ拡大比40dB以上  【　】機能2　ダイナミックレンジ拡大比60dB以上 |  |
| 測定系統図  (1) | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  暗部側照度（L4）  衝立  光源  被測定機器  A  明部側照度（L3）  アナログHD信号  HDMIモニタ  E  アナログHD→ HDMI変換器  HDMI  G  F  D  C  同軸  HDMI波形モニタ  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ  B  照度計  または、  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  H  HDMI  I  同軸  テストチャート：JEITA（ITE）テストチャート　Ⅰ　（グレースケールチャート　γ=2.2）  波形モニタ、照度計は校正品を使用すること。 | *性能1と性能2の測定系統図が違う場合には、区別できるように記載すること。* |
| 測定系統図  (2) | （透過方式）  明部側  暗部側  アナログHD信号  HDMIモニタ  被測定機器  E  アナログHD→ HDMI変換器  HDMI  G  F  D  C  同軸  HDMI波形モニタ  または、  照明ボックス  （テストチャート）  アナログHD対応  デジタルレコーダ  PC  映像 キャプチャー装置  アナログHD信号  H  B  HDMI  I  同軸  100%以上  （階調が目視可能なレベル）  明部側輝度（L3）    100%以上  50%  50%以上  暗部側輝度（L4）  輝度計  　　　A  テストチャート：JEITA（ITE）テストチャート　Ⅰ　（グレースケールチャート　γ=2.2）（透過型）  波形モニタ、輝度計は校正品を使用すること。 | *性能1と性能2の測定系統図が違う場合には、区別できるように記載すること。* |
| 測定器一覧  (1) | （反射方式）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー 装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | | *性能1と性能2の測定系統図が違う場合には、測定器一覧も区別できるように記載すること。* |
| 測定器一覧  (2) | （透過方式）   |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月 （購入年月） | | A | 輝度計 |  |  | 校正年月 | | B | テストチャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | HDMI波形モニタ |  |  | 校正年月 | | E | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | F | アナログHD対応  デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | G | 映像キャプチャー 装置 |  |  | （購入年月） | | H | PC |  |  | （購入年月） | | I | 映像評価ソフト |  |  | （購入年月） | | *性能1と性能2の測定系統図が違う場合には、測定器一覧も区別できるように記載すること。* |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | 機能に関する技術解説がある場合は別紙で説明する。 | *機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明すること。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 性能1　　N1  性能2　　N2 | いずれの性能に該当するか、□欄にチェックをすること。測定値も記載すること。  □　性能1：ダイナミックレンジ拡大比：40dB以上　[　　　]dB  □　性能2：ダイナミックレンジ拡大比：60dB以上　[　　　]dB | *測定数値は小数点以下1桁* |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | | 年月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.7　PTZ一体型** | |  |
| 測定系統図 | 被測定機器  被写体  B  A  HDMIモニタ  HDMI  アナログHD→ HDMI変換器  コントローラ  C | | *機能が複数あるので、測定系統図が複数ある場合は、別紙に複数添付すること（測定条件含む）。* |
| 測定器一覧 | | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | コントローラ |  |  | （購入年月） | | B | アナログHD→HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | C | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | |  |
| 被測定機器の範囲 | | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | | 機能に関する技術解説がある場合は別紙□で説明する。 |  |
| 総合評価 | | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 機能1 | | ・水平回転角度：　　　以上の機能があります。 |  |
| 機能2 | | ・垂直回転角度：下向（　以下～　　以上）／上向（　以下～　　以上）の機能があります。 |  |
| 機能3 | | ・レンズ焦点距離比：　　倍以上があります。 |  |
| 機能4 | | ・プリセットポジション：　　箇所以上が可能です。  　　箇所全てのフォーカスが合っていることを確認 |  |
| 機能5 | | ・垂直回転角度が　　　以上であり、上下左右反転機能あり  （垂直回転角度が　　のため対象外） |  |
| 機能6 | | ・オートパン機能あります。 |  |
| 機能7 | | ・水平回転速度：連続的に可変／段階的に可変できます。 |  |
| 機能8 | | ・垂直回転速度：連続的に可変／段階的に可変できます。 |  |
| 性能1　　　N1 | | ・TELE端時のプリセット位置精度：画面の ±　/　以下  （参考値）プリセット位置精度：±　　、TELE端画角：  プリセット位置精度／TELE端画角＝± |  |
| 機能表示書類 | | 下記書類の中で○印の書類を添付します（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | | 頁（　行目）の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 |  |
| 責任者押印等 | | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

（申請者提出用様式　記載サンプル）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | |
| 分　類  項　目 | **高度機能**  **5.2.9　高画素（メガピクセル）** |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付すること）  光源　G  A2評価チャート B  アナログHD→ HDMI変換器(※1)  PC  被測定機器  C  D  F  E  同軸(※2)  HDMI  アナログHD信号  映像 キャプチャー装置  A  照度計  テストチャート：RBSS 画質A2（静止画）評価チャート Ver1.0を使用する  光源：色温度 3100K±100K | *（※1）アナログHD対応デジタルレコーダを用いても良い。*  *（※2）3C-2V 同軸ケーブル、200m以上の条件でも測定のこと*  *照度計は校正品を使用すること。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | A2評価チャート |  |  | （購入年月） | | C | アナログHD→  HDMI変換器 |  |  | （購入年月） | | D | 映像キャプチャー装置 |  |  | （購入年月） | | E | PC |  |  | （購入年月） | | F | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | | G | 光源 |  |  | （購入年月） | |  |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | |  |
| 添付資料 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。  [　　] 性能3：RBSS高画素画質（静止画）評価シート Ver1.0 （※1）  [　　] 性能3：評価結果画像「記録画像（電子データ）など」 （※1）  下記に該当する場合は、□欄にチェックをすること  □　レンズ交換型において使用したレンズの測定値は、他の測定項目と共通とするために、代表レンズを記載します。技術報告書の3.2.1組合せレンズ部で申告しているレンズは全て組合せ試験を実施し、基準を満足していることを確認済みです。適合するレンズの一覧は、そちらを参照してください | *※1は必須* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 |  |
| 性能3　　N1 | アナログHD信号の画像フォーマットにおいて、RBSS高画素画質（静止画）を満たすことを評価した内容は以下のとおりです。  同軸ケーブル長：最短距離の場合   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［1］ | 画像サイズ[ 　 　×　 　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG |  |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［2］ | 画像サイズ[ 　 　×　　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG |  |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［3］ | 画像サイズ[ 　　×　 　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG |   同軸ケーブル長：200m以上の場合   |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［1］ | 画像サイズ[ 　 　×　 　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG |  |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［2］ | 画像サイズ[ 　 　×　　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG |  |  |  |  | | --- | --- | --- | | 番号［3］ | 画像サイズ[ 　　×　 　 ] | | | 測定画質ファイル名 | | 評価結果 | | (.png , .bmpファイルなど) | | 【　】OK  【　】NG | | *※ 詳細な評価結果は資料を添付のこと。* |
| 機能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料など |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）。

**【アナログHD対応防犯カメラ】**（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 | |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.10　記録一体型屋外用** | |  |
| 被測定機器の選択 | 被測定機器が具備している機能に該当するものは、下記の中で〇が付いた機能です。  [　]　一体型　　　[　]　組合せ型 | |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙を添付すること）。  アナログ HD信号  光源  B  モニタ  （測定用）  被測定機器  撮影部  ※1  記録部  PC等のモニタ  表示・ 記録画像の取出し用  （LAN、無線LAN対応など）  C  ※2  ※2　インタフェース  アナログHD  HDMI  DVI-D  RGBなど  ﾃｽﾄﾁｬｰﾄ又は  撮影被写体  A  照度計  D　PCソフト  テストチャート：RBSS画質（静止画）A2評価用チャート  光源：色温度 3100K±100K  照度計は校正品を使用すること。  「5.1 共通機能」と選択した「5.2 高度機能」の全てにおいてアナログHD信号の測定ができる場合、※1と※2の系統は1系統で構成してもよい。 | | *RBSS第5章共通機能と選択した高度機能の各項目の測定系統図のモニタを記入例のように修正すること。* |
| 接続方式・伝送信号の測定評価等に係る確認 | （1）　共通機能｢5.1.1｣～｢5.1.11｣と選択した高度機能｢5.2.1｣～｢5.2.13｣のうち、接続形式・伝送信号の関係する項目の全てにおいて、アナログHD信号による測定において、性能を確認しています。  （2）　同様に、※1と※2の系統が1系統で構成した場合、上記（1）の全てにおいて、アナログHD信号による測定において、性能を確認しています。 | |  |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | 照度計 |  |  | 校正年月 | | B | モニタ（測定用）  アナログHD対応 モニタ |  |  | （購入年月） | | C | PC等のモニタ |  |  | （購入年月） | | D | PC表示ソフト |  |  | （購入年月） | | |  |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | | |  |
| 添付資料 | ・下記○印がついた技術解説書類を別紙に添付します。（複数選択可能）  [　] 組合せ型の場合はハウジングと収納ボックスと専用ケーブルについて記載した書類（※1）  [　] 記録レート2コマ／秒以上での記録時間表（※1） 機能2  [　] 画像電子データ（CD-R等）評価画像（※1）　機能3、性能2  [　] 再生するソフトの提供方法を示す書類（※1） 機能3  [　] 現時刻表示確認手順がわかる書類　機能3  [　] 画像に対応した時刻などがわかることを記載した書類　機能3  [　] 消耗部品の交換時期や目安時間が記載されている公式書類　性能1  [　] RBSS高画素画質（静止画）評価シート(最新版) 　（※1）性能2　（※2）  [　] 誤差(月差)が基準値（±30秒以内）を維持できない場合の対応方法の書類　（※1）性能3  [　] IPX5以上の結果の試験報告書（技術解説資料） （※1）性能4  [　] 基本操作手順書（※1）表記1 | | *（※1）は必須*  *機能に関する書類は、別紙技術解説書を提出する。*  *公式書類に記載があればその書類提出は不要。*  *（※2）【付録資料04】「RBSS高画素画質(静止画)評価シート(最新版)* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 | |  |
| 機能1 | ・一体型（スタンドアロン型）か組合せ型かの機能を有していること  （　　　　　　）型の書類を確認（OK／NG）。 | |  |
| 機能2 N1 | ・連続記録の記録レート　（　　　　）コマ／秒以上。  ・提出書類により1週間以上の記録ができることを確認（OK／NG）。  ・評価した画質設定名【　　　　　　】　画像サイズ【　　　　　　　　　】 | |  |
| 機能3 | ・記録画像取り出しの搭載機能は【内蔵メモリカードスロット、LANなど、　　　　　】で、記録画像を第三者が再生できないように【　　　　　　　　　　】の対応をしています。  ・取り出した記録画像をPC等で再生するソフトは【　　　　　　　　　　　　】を【添付、バンドル、　　】しています。  ・再生ソフトには【表示機能、日時検索機能、通常再生、変速再生機能】があります。  ・提出書類により、記録画像の画像情報が評価方法3) にもとづく確認（OK／NG）。  ・提出書類により、取り出し時に被測定機器の現時刻表示ができる確認（OK／NG）。  ・取り出した記録画像の評価画像データ確認（OK／NG）。 | |  |
| 機能4 | ・通常記録中は【　　　　】と異常動作時中は【　　　　】で本体外部表示の区別ができます。 | |  |
| 機能5 | ・調整用モニタを使い、画角Aで①の文字全てが判別確認（OK／NG）。 | |  |
| 性能1 N2 | ・5回停電後も記録動作に自動復帰すること（OK／NG）。  ・提出書類により、記録媒体の交換時期を確認（OK／NG）。 | |  |
| 性能2 N3 | ・圧縮方式は、静止画圧縮方式【　　　　　　】、動画圧縮方式【　　　　】です。  ・RBSS画質の基準値を満たす画質設定と画像サイズは、【画質設定名　　×画像サイズ　　　　　、画質設定名　　　×画像サイズ　　　、　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】の【　】種類です。  ・動画像再生の動いている人物・車などの識別良好、画くずれが起きない確認（OK／NG）。 | | *画質名は全て記載すること。* |
| 性能3 N4 | ・測定開始日時：【 年 月 日 時 分】、測定開始日時：【 年 月 日 時 分】  測定終了後の時報117との誤差（月差）【　　　　　】秒。  ・誤差(月差)が基準値（±30秒以内）を維持できないので、技術解説書を提出します。 | | *月差が公式書類に記載されている場合は書類提出で可とする。* |
| 性能4 N5 | ・被測定機器のIPコードの第二等級が5以上であることが判る公的書類の確認 （OK／NG）。  ・IPコードの第二等級の試験結果が適合判定されている書類の提出（OK／NG）。 | |  |
| 表記1 | ・基本操作手順書が共通書式で記載され、記載された手順で実行できる確認（OK／NG）。 | |  |
| 機能・性能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁、（　）行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 | | *不要な機能名、性能名は削除* |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） | |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）

**【アナログHD対応防犯カメラ】**（申請者提出用様式（例）記載サンプル）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 技　術　報　告　書【型式　　　　　　　　　　　　　】　　　　　　　　測定日 | | 年　月　日 | |
| 会 社 名：  所属部署：  測 定 者： | | | |
| 分　類  項　目 | **5.2　高度機能**  **5.2.13　同軸多重制御** | |  |
| 測定系統図 | 測定系統図を記載する（系統図が複雑な場合や複数の場合は別紙添付する）  アナログHD対応  デジタルレコーダ  被測定機器  HDMIモニタ  アナログHD 信号  B  HDMI  同軸(※1)  A | | *（※1）3C-2V、 200mの条件でも測定のこと。*  *カメラ駆動用の電源ユニットが必要な場合は記載すること。* |
| 測定器一覧 | |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 記号 | 機器名称 | 型式品番 | 製造会社 | 校正年月  （購入年月） | | A | HDMIモニタ |  |  | （購入年月） | | B | アナログHD対応デジタルレコーダ |  |  | （購入年月） | | |  |
| 被測定機器の範囲 | 被測定機器の範囲で、系統図に記載していない、組合せ構成機器、組合せ電源構成機器、組合せ構成部品は以下の通りです。   |  |  | | --- | --- | | 組合せ構成機器 |  | | 組合せ電源構成機器 |  | | 組合せ構成部品 |  | | |  |
| 添付資料 | ・下記○印がついた技術解説書類を別紙に添付します。（複数選択可能）  [　] 同軸通信機能を用いてアナログHD対応デジタルレコーダなどの接続機器からカメラの制御を実施できることが判る内容が記載されている公式書類（※1）  ・申請時適合する同軸多重制御機器は、すべて明記すること。 | | *（※1）は必須*  *機能に関する書類は、技術解説資料を提出する。公式書類に記載があればその書類提出は不要。* |
| 総合評価 | 総合評価は、下記のとおりです。（該当する項目を○で囲む）  合格／不合格 | |  |
| 機能1 | ・同軸通信機能を用いてデジタルレコーダなどの接続機器からカメラの制御を実施できること  [ ] カメラ設定、[ ]PTZ制御、[ ]その他 ( )  ・提出書類により確認（OK／NG）。 | | *その他の場合は制御名称を記載* |
| 機能・性能表示書類 | 下記書類の中で○印の書類を添付します。（複数選択可能）  [　]　仕様書、　[　]　取扱説明書、　[　]　HP掲載内容のコピー、　[　]　技術解説資料 | | *必要部数は別途指定* |
| 仕様書  取扱説明書  HP掲載 | 頁、（　）行目の定格・性能等の欄に、上記項目の機能が記載されています。 | |  |
| 責任者押印等 | 上記内容を申請いたします。  測定責任者：　　　　　　　　　（電子入力で代用可：自筆不要） | |  |

**注記**氏名・年月日欄等は電子入力で代用可能です（自筆不要）

【改正等の履歴】改正・追加・訂正・削除などの履歴（2023年9月1日改正以降）

(2)　2024.4.1改正RBSS 0002-10を作成

・5.2.14「AI画像解析機能」が追加されたが、本アナログHD対応は対象外なので内容に変更はない。

(1)　2023.9.1改正RBSS 0002-9を作成

・5.2.5「ドームカメラ耐衝撃」機能1の①測定・評価方法に、試験報告書提出が要件であることを明記した。

・5.2.10「記録一体型屋外用」性能4の①測定方法に、試験報告書提出が要件であることを明記した。

・5.2.10「記録一体型屋外用」技術報告書の【添付書類】に、性能4の試験報告書を追加した。